

採択理由

プログラム名：安全・安心な社会のための犯罪・テロ対策
技術等を実用化するプログラム
対象とするテーマ：【テーマ1】爆発物・危険物検知装置の開発
課題名：ミリ波パッシブイメージング装置の開発と実用化
提案機関名：東北大学
研究代表者名：澤谷 邦男

コメント

本提案は、ミリ波パッシブイメージング装置の更なる小型化、軽量化、高画質化を図り、空港保安検査場の既設装置との併設あるいは一体化が可能な危険物検知装置の開発を目指している。高い基礎技術を持つ研究推進体制であること、及び実績のある現有の製造技術を活用して実用化を目指す取組であることから、実現の可能性が高く、評価できる。また開発要素とその目標値が明確であり、開発計画は合理的である。なお、分解能を向上させる検討計画を具体化するとともに、検知すべき爆発物・危険物が衣服等に隠匿された場合の影響や、検知可能危険物の量等を明確にすることが望まれる。また、実用性を考慮して検知の見逃しを抑えるリスク分析を十分に行い、材料識別方法の追加検証を行うことで、更に確度を高めることを期待する。